

平成25年度 教員免許状更新講習



受講料
1講習 ¥6,000.

講習名	担当講師	受付時期	コース	開催日
1.緑を守る！からはじめるeco教育 <募集定員:A~D 各30名>	片山 雅男	前期	1A	7月27日
			1B	8月 7日
			1C	8月 9日
		後期	1D	11月16日
2.教科書の中の古典 <募集定員:A~C 各30名>	三木 麻子	前期	2A	7月27日
			2B	8月20日
			2C	8月27日
3.子どもの体力づくりと運動あそび <募集定員:A~D 各30名>	藤島 みち	前期	3A	7月27日
			3B	8月 7日
			3C	8月 8日
			3D	8月19日
4.私の内なるころを感じてみよう <募集定員:A~C 各20名>	番匠 明美	前期	4A	8月28日
			4B	8月30日
5.視野を広げる造形活動 <募集定員:A~B 各30名>	小林 伸雄 林 有紀	前期	5A	8月27日
			5B	8月29日
		後期	5C	11月17日
6.モンテッソーリの子どもの見方を学ぶ <募集定員:A~B 各30名>	早田 由美子	前期	6A	8月27日
		後期	6B	11月16日
7.ちょっとの工夫で音楽大好き！ <募集定員:A~C 各30名>	倉掛 妙子	前期	7A	8月 8日
			7B	8月27日
			7C	8月29日

講習の種類：選択講習のみ

1講習1日で完了。オリエンテーション・試験を含み9:00~17:00
申込開始日：

前期 5月20日

後期 9月 2日

開始時間：いずれもAM6:00

受付開始時間以前のは無効とさせていただきます。

締切日は講習によって異なりますが、先着順とさせていただきます。

※受付状況はホームページに掲載します。

<受講対象>

下記に該当する現職教員(非常勤を含む)を対象にしています。

【平成26年3月31日修了確認期限】

☆昭和33年4月2日~昭和34年4月1日生

☆昭和43年4月2日~昭和44年4月1日生

☆昭和53年4月2日~昭和54年4月1日生

【平成27年3月31日修了確認期限】

☆昭和34年4月2日~昭和35年4月1日生

☆昭和44年4月2日~昭和45年4月1日生

☆昭和54年4月2日~昭和55年4月1日生

教育現場でのスキルアップに ぜひ、お役立てください。

緑を守る！からはじめるeco教育

片山 雅男 (児童教育学科 教授)

7月27日/8月7日/8月9日
11月16日

幼 小

幼児期における自然に対する豊かな経験は、その後の理科教育の基礎となるとともに、生涯を通じて環境に対する正しい認識と高度の規範となるものである。本講習では、身近な植物の生活から幼児に自然の不思議を体験させ、生き物への愛情を深めさせるとともに、自然の中に人が生かされていることを認識し、正しい自然保全の意識をはぐくませる保育・教育を考える。なお、キャンパス周辺での野外実習も行う。

教科書の中の古典

三木 麻子 (児童教育学科 准教授)

7月27日/8月20日/8月27日

小 中 高

新学習指導要領において「伝統的な言語文化」について改めて着目され、古典の教材が国語教科書に取り上げられている。古典を断片的に学ぶのではなく、古典作品の根底にある韻文学(和歌)の伝統を理解し、古典や日本文化の理解につなげたい。授業の中で生徒がどのように興味を持って古典に親しむことができるかを検討する。

子どもの体力づくりと運動あそび

藤島 みち (児童教育学科 准教授)

7月27日/8月7日/8月8日/8月19日

幼 小

子どもたちが日常生活で思いきり身体を動かせるための基礎体力について理解し、ボール・跳び箱・竹馬・フープ・棒などを使った体力づくりを学ぶ。また、運動あそびと子どもの成長の関係、および子どもをやる気にさせる運動あそびのコーチングについても講義する。

私の内なるこころを感じてみよう

番匠 明美 (児童教育学科 准教授)

8月28日/8月30日

幼 小

子どもとかわり、いろいろな思いを共有していくためには、その人自身が自分の内的な世界に目を向ける力をもっていることが必要である。そのため、この講座では、内なるこころのイメージを表現療法の材料(砂絵あそび、粘土あそび等)を利用し、そこにどんな“私”が現れてくるのか、感じると体験をしてみよう。

視野を広げる造形活動

小林 伸雄/林 有紀

(児童教育学科 教授/講師)

8月29日/11月17日

幼 小

子どもの表現の幅を広げることを目的に、視覚や映像の不思議な事象を取り上げ体験する。また、身近な素材を発展させての作品制作を行う。そこから子ども達が生活の中で豊かなイメージをはぐくめるような教育のあり方を考える。

モンテッソーリの子どもの見方を学ぶ

早田 由美子 (児童教育学科 教授)

8月27日/11月16日

幼 小

1970年にイタリアで始まったモンテッソーリ教育は、今日もなお、先進諸国から発展途上国まで世界各国の教育・保育の現場で大きな影響を与え続けています。2007年位はローマで100周年を祝う盛大な国際会議が開催されました。本会議では、子どもの「生命の援助」を中心に捉えて教育を行ったマリア・モンテッソーリの子ども見方と教育の特徴について学びます。

ちょっとした工夫で音楽大好き！

倉掛 妙子 (児童教育学科 非常勤講師)

8月8日/8月27日/8月29日

幼 小

①音楽を取り入れた表現活動が児童の成長にどのような関わりをもつかが理解できるよう、事例を示して講義する。
②日常の音楽活動で児童の表現力や意欲などを引き出し、感性をも豊かに育てる歌い方や伴奏の技法について体験する。
③特別支援を要する児童の特性を理解し、「音楽の力」がどのような関わりを持つかを明らかにし、健常児と特別支援を要する児童がともに楽しむ音楽療育の具体的な取組みについて理解する。

■申込方法 (期日より先着順で受け付けます)

インターネットでお申し込みください。
<http://www.shukugawa-c.ac.jp> より専用ページへ

・受付完了の場合は1週間以内に必要書類を郵送します。定員に達したために受付できなかった方は、電話かメールにてご連絡させていただきます。

・受講料をご入金ください。

・ご入金確認後、受講票を郵送します。

■受講上のご注意

・受講当日には、「本人が確認できるもの(運転免許証等)」
「本学発行の受講票」をご準備ください。

・履修認定は、各講座の受講と筆記または実技試験で行います。なお、履修認定証明書は、郵送いたします。

・その他、ご質問等は電話または電子メールでお尋ねください。